

海外留学報告書

(様式4)

交換留学及び語学留学に参加する皆さんは、帰国後に海外留学報告書を提出することになっています。つきましては、下記の様式を使用して、帰国後1ヶ月以内に提出してください。福山大学海外留学奨学金の授与に関しても、同報告書を提出することが必須条件です(奨学金の授与の詳細・日程については、帰国後に改めて連絡します)。なお、オンライン留学は奨学金の対象になりません。

※ 提出先：学務部国際交流課 int@fukuyama-u.ac.jp

※ 後輩学生のために、留學生活の様子分かる写真・動画を出来るだけ多くご提供ください。

※ 提出した報告書の内容及び写真・動画は、ホームページ・学報・大学要覧などの広報媒体に掲載されることがあります。掲載を希望しない場合は、本様式の欄外にその旨を記載する方法で申し出てください。

※

氏名	伊藤 悠	留学先大学	カリフォルニア州立大学 サンマルコス校
学部・学科	生命工学部 海洋生物科学科	留学の種類	語学・交換・その他()
学生番号	6323007	留学期間	2024年 8月 21日～ 2024年9月 29日

1. 留学前

留学の 動機・目標	英語を書くこと、読むこと、聞くことは今までで何度も勉強してきましたが、果たして自分はどれだけそれらを話すことに応用できるのか試したいと思い、留学を決意しました。 まずは英語を話すことをためらわないこと、それが出来たらできるだけたくさんの人と交流すること、そして学科に通ずるアメリカでしか得られない新しい知識や経験を得ることを目標にしていました。
--------------	---

2. 留学中

授業内容	Speaking, Listening の授業では、ネイティブの使うイントネーションを学び、よりネイティブ英語に対する理解が深まりました。Enrichment の授業では、日常生活で使われる英語について学び、他の留学生と一緒に日常会話で使われるフレーズや、アメリカの生活について議論をして楽しみました。特に、日本とは違うアメリカのおしゃべり文化について実際にやってみる授業は、アメリカ生活を送るうえでとても役に立ちました。プログラムの最後のプレゼンテーションのための、準備授業もありました。自分がアメリカで学んだことについて、先生と話しながらパワーポイントの準備や、練習をしました。
ホームステイ や寮での生活	5週間、毎日がイベントで楽しかったです。毎朝、紅茶と朝ごはんとともに、一日の予定についてホストマザーと話すのが始まりでした。火曜日の放課後にはホストシスターが OG の大学のバイブルスタディーのクラブに参加して友達と晩御飯を楽しみました。水曜日はホストファミリーの近所の人たちとホームパーティーをして、日曜日には、ホストファミリーと教会に行き、大学の友達やホストファミリーやホストマザーの教会友達とバイブルスタディーをした後、友達と近くのファストフード店に行ったり、ビーチに行ったりしました。

週末の過ごし方	<p>オプションツアーという形で、カリフォルニアディズニーランド、ハリウッド、ドジャーズ観戦、ユニバーサルスタジオハリウッドに行きました。オプションツアーのない日は、水族館に行ったり、ホストファミリーのホームパーティーのお手伝いをしたりしました。また、ホストマザーの1週間分の買い出しについて行って日本の食材を探して、日本食を一緒に作る日もありました。</p>
<p>経費 (渡航費、月額生活費、受給奨学金額、旅行費等)</p>	<p>留学前：プログラム費用：53万円 オプションツアー費用：11万円 パスポート制作費用：1万円 保険等の費用：1万円 渡航費用：27万円 渡航のための準備費用（雑貨の購入など）：3万円</p> <p>留学中：お土産・食事・お出かけ費用：53万円</p> <p style="text-align: center;">TOTAL：約153万円（1US\$ = 150JPY）</p>
留学中の記憶に残るエピソード	<p>ホストファミリーが開催してくれた私の誕生日パーティーです。何を食べるか、誰を招待するかなど、私に計画させてくれました。当日はお寿司とお好み焼きを用意して、現地の友達を何人か招待しました。中には初めてお寿司を食べる子もいて、「日本食って美味しいね！」って言ってくれた時はとても感動しました。サプライズでホストファミリーがケーキを焼いてくれたり、友達がプレゼントやメッセージカードをプレゼントしてくれたりしました。一つ一つが宝物です。</p>
3. 留学後	
<p>留学目標の達成度</p> <p>どのような点で成長したと感じるか</p>	<p>私の今までの積み重ねが意味のあるもので、私には力があることが証明できたのではないかと思います。友達もたくさんできて、海洋生物学関連含め、いろんなことを学ぶことが出来ました。</p> <p>「知りたい」「やってみたい」の気持ちを捨てずに現実にできるようになったなと感じます。話さなければ通じないアメリカの土地で、ためらわずに聞いてみる、動いてみる経験が成長につながったと思います。</p>
今後の目標 (短期留学の場合、中長期交換留学への参加希望があれば記載)	<p>日本にとどまらず、世界に視点を向けられるような国際的な海洋系事業の人材になることが目標です。世界の海のどこまでも渡り歩けるような知識と、語学とコミュニケーション能力を今後も磨いていこうと思います。</p>

来年度以降の 参加者への メッセージ	Don' t be afraid! 恐れずに「話したい！」が実現できれば、誰でも楽しめます！ 話すのが途切れ途切れになったり、単語が分からなくなって調べたりしても、意外にもみんなは私の話を聞こうと待ってくれたり、「つまり、こういうこと？」と 解釈があっているか確認してくれたりしました。自信がついてくるのはそれから です。英語を頑張ってみたいその君！少しの勇気で世界はかなり広がります。 Everything is going to be okey! きっとうまくいく！
--------------------------	---

*文字数に上限はありません。枠をはみ出してしまう場合には、枠を適宜広げてお書き下さい。

(Word 版：国際交流課ホームページからダウンロード可)

*報告書に記載された情報は、海外語学留学・交換留学プログラムの運営、その他、海外留学や語学留学の運営に利用します。